

日本健康食品規格協会（略称：J I H F S、東京都文京区、☎ 03・5803・1565）は6月3日、東京の文京シビックセンターにおいて、J I H F S G M Pセミナー「実践的健康食品GMP基礎講座」G M Pの取り組み、運用の疑問解決に向けて」を開催した。

プログラムは①「品質問題と健康食品G M P」（宮林紀子 J I H F S理事）、②「G M Pハーフのポイント」（佐村勉 J I H F S G M P監査人）、③「G M Pソフトのポイントと考え方」（河原政裕 J I H F S G M P監査人）、④「J I H F S G M P監査の具体例と課題解決」（中島秀久 J I H F S G M P監査人）、⑤「健康食品をめぐる国内外の最新動向」（池田秀子 J I H F S理事長）が行われた。池田理事長は米国において、第5回定期の状況としてc G M Pが今後検査等本格的になると予測し、健康食

## 実践的G M Pセミナー開催 — J I H F S —

### 監査人らが講演、疑問解決へ

品。サプリメントの三要素として有効性、安全性、品質を挙げ、これが表示に繋がると話していた。

J I H F Sは6月25

日に東京・神保町の学士会館（203号室）において、第5回定期総会ならびに記念講演会を開催する。記念講演会は14時から始まる。記念講演会のプログラムは、講演①「食品の機能性を担保する成分含有量の考え方と課題」（日本食品分析センター理事、五十嵐友二氏）、講演②「健康食品の安全性確保」（厚生省新開発食品保健対策専門官、岡崎隆之氏）、講演③「健康食品をめぐる1・2の話題」（日本健康食品規格協会理事長、池田秀子氏）等が行われる。講演会懇親会合わせて会員30000円、一般5000円。問い合わせは、日本健康食品規格協会（☎ 03・5803・1565、Eメール：info@jihfs.jp）まで。